

小学校第6学年音楽科学習指導案

指導者 大谷 聡美

- 1 題材名 詩と音楽を味わおう
- 2 題材の目標 歌詞から情景や心情を想像し、音楽を形づくっている要素の働きを生かして、表現の工夫をし、思いや意図をもって歌う。
- 3 主な〔共通事項〕 ア(ア) 旋律、強弱
- 4 題材設定の意図

本題材では、小学校学習指導要領（平成20年3月）の第5学年及び第6学年A表現(1)歌唱に示された「イ 歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌うこと。」を受けて、歌詞の内容や音楽を形づくっている要素を手掛かりに、歌唱表現に対する自分の考えや意図をもって歌うことをねらいとしている。そのために、歌詞から情景や心情を想像し、楽曲に対する理解を深めたり、音楽を形づくっている要素を生かした表現の仕方を考えたりする活動を展開する。

音楽に関するアンケートは下記の通りである。（男子14名 女子16名 計30名 7月調査）

1	音楽の活動で好きなことは何ですか。			
	・歌を歌う	8人	・楽器を演奏する	15人
	・曲を聴く	7人		
2	歌うことが好きな理由は何ですか。（複数回答）			
	・気持ちいい	10人	・楽しい	8人
	・ハモるのが好き	8人	・元気が出る	7人
	・みんなで歌うことが好き	3人	・いろいろな歌を歌える。	2人
	・みんなとつながっている感じがする。	1人		
	・ほめてもらえる。	1人		
3	歌うときに気をつけていることは何ですか。（複数回答）			
	・音程	17人	・声の大きさ	16人
	・強弱	16人	・姿勢	13人
	・歌（曲）の盛り上がることを考えて歌う。			12人
	・表情	6人	・口の開け方	5人
	・歌詞の内容を考えて歌う。			3人
4	歌っていて「楽しい」と感じるのはどんなときですか。			
	・盛り上がる時	14人	・リズムにのれたとき	4人
	・ソプラノとアルトがきれいに重なったとき			4人
	・友達と歌っているとき	3人	・練習した成果が出たとき	1人
	・二部（三部）に分かれて歌っているとき	1人		
	・誰かに聴いてもらっているとき	1人	・大きな声で精一杯歌っているとき	1人
	・自分でいちばんうまく歌えたと思ったとき	1人		

本学級の児童は、明るく活発で、さまざまな表現活動にも積極的に取り組む児童が多い。音楽を好む児童も多く、郷土芸能部や音楽部に所属している児童もいる。これまでの歌唱の学習や昨年度のひたちなか市音楽発表会への出演等により、歌を歌うことが好きな児童が多く、今月の歌もしっかりと歌うことができる。その一方で、高学年になり人前で歌うことの恥ずかしさや、思うように音程がとれないことへの不安がある。これらの実態をふまえて、一人一人が自信をもって歌えるようにしていきたい。

そこで、自分自身の思いを伝えやすいようにグループを編制して活動する。そして、歌詞の

表す情景や心情を手掛かりに、各自で表現方法を考えたり、友達同士での話し合いの中でお互いの思いを伝え合って表現を工夫したりする活動を取り入れる。

5 教材について

「箱根八里」 鳥居 忱 作詞／滝廉太郎 作曲／川崎祥悦 編曲

「花」 武島羽衣 作詞／滝廉太郎 作曲

「ふるさと」 文部省唱歌／高野辰之 作詞／岡野貞一 作曲／浦田健次郎 編曲

6 題材の評価規準

ア 音楽への関心・意欲・態度	イ 音楽表現の創意工夫	ウ 音楽表現の技能	エ 鑑賞の能力
①詩と音楽が一体となった日本の歌曲に関心をもって聴こうとしている。 ②歌詞の内容，曲想を生かした表現を工夫し，思いや意図をもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	①音楽を形づくっている要素と曲想とのかかわりを感じ取りながら，歌詞の内容や曲想を生かした表現の工夫をし，どのように歌うかについて自分の思いや意図をもっている。	①歌詞の内容や曲想を生かした表現で歌っている。	①詩や旋律の美しさを味わったり，演奏形態の違いが生み出す表現のよさを感じ取ったりして聴いている。

7 学習活動と評価の計画（5時間扱い）

㊦ 教材

㊧ 鑑賞教材

次	ねらい	主な学習活動	[共通事項]	題材の評価規準
第1次 (1)	○日本の歌曲の美しさを味わう。	㊦ 「箱根八里」「花」 ・曲全体の雰囲気をつかむ。 ・演奏形態の違いによる曲想の変化を感じ取って聴く。	旋律	ア－① エ－①
第2次 (4) 本時は 第3時	○歌詞の表す情景や曲にこめられた思いを感じ取って歌う。 ○音楽を形づくっている要素の働きを生かして表現の工夫をする。 ○思いや意図をもって歌う。	㊦ 「ふるさと」 ・歌詞から情景や心情を感じ取る。 ・主旋律を歌う。 ・副次的な旋律を歌う。 ・1，2番の歌い方を工夫する。 ・3番の歌い方を工夫する。 ・表現の工夫を生かして歌う。	旋律 ・ 強弱	ア－② イ－① ウ－①

8 本時の学習（第2次，第4時）

(1) ねらい

歌詞の内容を手掛かりに，強弱や演奏形態（斉唱，重唱，合唱）などの工夫をして歌う。

(2) 準備・資料

拡大楽譜，学習カード，ワークシート，録音機材，CD-R

(3) 学習の展開

学習内容と主な学習活動	教師の働きかけ（◆学習活動における具体的評価規準）
<p>1 「ふるさと」を斉唱する。 ・歌詞の意味の確認</p> <p>2 本時の学習課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「ふるさと」の3番の歌詞の内容を考えて、工夫して歌おう。</p> </div> <p>3 「ふるさと」の3番を工夫して歌う。</p> <p>(1) 1, 2番の歌い方の工夫を全員で確認する。</p> <p>(2) 3番の歌い方を1, 2番の工夫をもとにグループで歌い方を考え発表する。 ・歌詞の意味 ・歌詞から思い浮かぶ情景や心情 ・曲想の変化 ・強弱</p> <p>(3) 3番を、全員で歌い方の工夫を生かして歌う。 ・1番や2番とのバランス（つながり）も考える。</p>	<p>○全員で歌い、楽しく音楽を行う雰囲気をつくる。</p> <p>○音程やリズムの不安定な部分に気をつけるようにする。</p> <p>○文語体の歌詞の内容を確認し、情景や心情を思い浮かべられるようにする。</p> <p>○姿勢や口の開け方、立ち方など、基本的な歌い方の確認をする。</p> <p>○学習の流れを確認し、今日の学習の見通しがもてるようにする。</p> <p>○拡大楽譜を掲示し、前時までの工夫を見られるようにする。</p> <p>○全体で歌い方の工夫を考えるときには、児童と対話しながら進め、全員でつくりあげていくようにする。</p> <p>○歌詞の内容を手掛かりに工夫した表現を考えるように助言する。</p> <p>○一人一人がどのように表現したいかをワークシートに書かせることで、自分の思いを明確にするようにさせる。</p> <p>○自分の考えを伝え、どうしてそう考えたのか理由を述べるようにする。</p> <p>○楽譜に指定されている強弱記号はどのような気持ちで歌いたいかについて考えるようにする。</p> <p>○3番の表現に合った演奏形態（斉唱・重唱・合唱）も考えるようにする。</p> <p>○下声部の歌い方は、主旋律に準ずることに気付けさせ、二部（三部）に分かれても同じ気持ちで歌っていけるように、歌詞に注目することを助言する。</p> <p>○小グループで考えることで、自分の思いを伝えたり、歌ったりしやすくするようにする。</p> <p>○3番の工夫を考える上で、1番や2番とのつながりも意識して考えるよう助言する。</p> <p>○グループで話し合ったことを発表し、実際に全員で歌ってみることで、歌詞の内容に合った歌い方に気付かせたい。</p> <p>○最後に合唱したものを録音しておくことで、完成したものと聴き比べができるようにしておく。</p> <p>◆歌詞から情景や心情、曲想を感じ取り、表現を工夫し、</p>

<p>4 本時のまとめをし、次時の学習について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・録音したものを聴く。 ・次時の学習内容を確認する。 	<p>どのように歌うかについて自分の思いや意図をもっている。イー① (演奏の見取り, 発表, ワークシート)</p> <p>○録音したものを聴き, どんなふうに工夫できたかを振り返る。</p> <p>○今日の活動でよかったと思うところについて学習カードに記入し, 数名発表する。</p> <p>○本時の良かったところや頑張ったところを称賛し, 次時への意欲につなげる。</p>
--	--

9 観点別評価の生かし方

【音楽表現の創意工夫】	
評価規準	評価方法・Cと判断される状況への働きかけ・Aと判断するキーワード
<p>イー① 歌詞から情景や心情, 曲想を感じ取り, 表現を工夫し, どのように歌うかについて自分の思いや意図をもっている。</p>	<p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の工夫を記入したワークシートの記載内容及び活動中の様子や子どもたちとの会話から見取る。 <p>【Cと判断される状況への働きかけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞から大事だと思う部分や, 作詞者がいちばん伝えたいと思う言葉を見つける。 ・旋律の音の動きを線でつないで, 高くなっている部分に気付かせる。 ・曲に合った歌い方について, これまでの学習を振り返りながら一緒に考える。 <p>【Aと判断するキーワード】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 深まりのある発言 <input type="checkbox"/> 具体的な表現の工夫 <input type="checkbox"/> 表情豊かな表現